

令和4年度 交付金対象事業内容と効果

単位:千円

番号	事業名 (所管課)	事業内容	総事業費	交付金 充当額	効果
I 通常分			352,140	214,755	
1	阿武隈急行線利用促進通 学定期券補助金 (まちづくり推進課)	・阿武隈急行線を利用して通学する 市民(学生)に対し、定期券の購入費 用の一部を補助	19,361	19,361	令和4年3月の地震の影響により、効果 を正確に測ることは困難になったが、定 期券購入者数は前年と同様であったこ とから、鉄道利用への喚起が図れた。 目標:利用者数372,700人 実績:利用者数311,224人
2	阿武隈急行線新型コロナウ イルス感染症対応定時定 路線運行維持支援金 (まちづくり推進課)	・地域生活維持のために運行体制を 維持した阿武隈急行(株)を沿線自 治体が協調し経営を支援	40,952	40,952	阿武隈急行の通常運行の維持に貢献 した。令和4年3月の地震の影響での運 休はあったが、前年度と同様の運行本 数を維持した。(角田駅運行本数50本 を維持)
3	学校給食費負担軽減事業 (学校給食センター)	・令和4年9月以降の学校給食費納 付金を無償とし、小・中学生の保護者 を支援	38,480	34,410	物価高騰等に直面する保護者の経済 負担を軽減した。※番号13と同事業 目標:1,656名の児童生徒の保護者へ の支援 実績:1,870名の児童生徒の保護者へ の支援
4	学校給食費負担軽減助成 金交付事業 (学校給食センター)	・角田市立学校以外の小・中学校等 に在学する小・中学生及び食物アレ ルギー等の理由により学校給食を食 べることができない小・中学生の保 護者を支援	649	638	物価高騰等に直面する保護者の経済 負担を軽減した。 目標:50名の児童生徒の保護者への 支援 実績:22名の児童生徒の保護者への 支援
5	畜産経営飼料高騰等対策 補助金支給事業 (農林振興課)	・畜産経営者に対し、飼料価格高騰 分の経費の一部を支給	30,091	14,913	助成により畜産農家の経営維持に寄与 した。 目標:助成件数56件 実績:助成件数55件
6	生活応援商品券支給事業 (企画デジタル課)	・市民への生活支援と消費喚起によ る市内の経済活動の活性化を図るた め、全市民に商品券を支給	125,659	66,510	配布枚数に対し商品券の換金率は9 7%で、当初目標99%に及ばなかった が、市民への生活支援等に繋がった。
7	学校保健特別対策事業費 補助金 (教育総務課)	・小中学校での感染症対策に必要な 保健衛生用消耗品やタブレット端末 持ち帰り学習用のAC充電器を購入	7,509	3,752	全ての小中学校(8校)で臨時休校は 行われず、教育活動が継続できた。 新型コロナウイルス感染症により学級 閉鎖が行われた際、持ち帰り学習や担 任から児童生徒への連絡事項の伝達 などが効率的に行われた。
8	デジタル田園都市国家構 想推進交付金 (企画デジタル課)	・オンラインシステム等を導入し、「市 役所に来なければ手続できない」か ら「どこにいても手続できる」窓口業 務を実現する。	83,107	33,242	キャッシュレス決済や非来庁型のオンラ インシステムによる窓口業務を実現し た。
9	疾病予防対策事業費等補 助金 (健康長寿課)	・コロナ禍での検査控え等の影響が 出ている風しん抗体検査を行い、ワク チン接種につなげ、風しん発生及び まん延防止を図る。	1,690	90	目標の350人に対し、147人の受検で あったが、風疹のまん延防止に貢献し た。
10	地域少子化対策重点推進 交付金 (子育て支援課)	・産婦人科医・小児科医・助産師にオ ンラインで相談できることで新型コロナ ナ等の感染拡大防止と安心・安全を 確保する。	1,826	487	利用者の8割以上の方が「何かあった 時に相談できる安心感を得られるので ありがたい」との回答があり、安全安心 の確保が図れた。 システム利用者数目標:170人 システム利用者数実績:470人
11	保育対策総合支援事業費 補助金 (子育て支援課)	・公立保育所にICTシステムを導入 し、接触機会の減と新型コロナ等の 感染拡大防止、保育士等の業務負 担の軽減、保護者の利便性の向上を 図る。	2,816	400	児童の保護者と職員との接触機会の低 減と利便性向上が図れた。

単位:千円

番号	事業名 (所管課)	事業内容	総事業費	交付金 充当額	効果
II 原油価格・物価高騰対応分			86,060	84,157	
12	地域消費喚起緊急支援事業 (商工観光課)	・割増商品券を発行する団体(角田市商工会)に対し、割増分の事業費を補助(10/10)	65,792	65,792	市民生活の負担軽減の支援と、購買意欲喚起による地域経済の回復が図れた。 目標:商品券の換金率99%以上 実績:商品券の換金率99.7%
13	学校給食費負担軽減事業 (学校給食センター)	・令和4年9月以降の学校給食費納付金を無償とし、小・中学生の保護者を支援	20,268	18,365	物価高騰等に直面する保護者の経済負担を軽減した。※番号3と同事業 目標:1,656名の児童生徒の保護者への支援 実績:1,870名の児童生徒の保護者への支援
III 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援分			104,495	87,598	
14	生活応援商品券支給事業 (企画デジタル課)	・市民への生活支援と消費喚起による市内の経済活動の活性化を図るため、全市民に商品券を支給	17,861	17,861	配布枚数に対し商品券の換金率は97%で、当初目標99%に及ばなかったが、市民への生活支援等に繋がった。
15	阿武隈急行線新型コロナウイルス感染症対応定路線運行維持支援金 (まちづくり推進課)	・地域生活維持のために運行体制を維持した阿武隈急行(株)を沿線自治体が協調し経営を支援	14,891	11,773	阿武隈急行の通常運行の維持に貢献した。令和4年3月の地震の影響での運休はあったが、前年度と同様の運行本数を維持した。(角田駅運行本数50本を維持)
16	保育施設等物価高騰対策補助金交付事業 (子育て支援課)	・物価高騰の影響を受けている市内の保育施設等を運営する者に対し、保育施設等物価高騰対策補助金を交付	4,350	3,439	全ての事業者(6事業者)が前年度と同様の施設運営を行うことができた。
17	農業資材高騰等対策補助金支給事業 (農林振興課)	・米や大豆、麦類を作付けする農家に対し、大幅に値上がりした生産資材や光熱動力費等の一部を補助し支援	61,688	48,820	農家の生産意欲や経営の維持に寄与した。 目標:助成件数922件 実績:助成件数918件
18	園芸農業資材高騰等対策補助金支給事業 (農林振興課)	・園芸農家に対し、大幅に値上がりした生産資材や光熱動力費等の一部を補助し支援	5,705	5,705	助成した園芸農家の生産意欲や経営の維持に寄与した。 目標:助成件数250件 実績:助成件数108件
合 計			542,695	386,510	